



南条つ子

南条小学校だより

教育目標 **ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成**

南条つ子は **進んで学ぶ子**

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

令和6年1月9日発

第43号



○新しい目標を持ち、進級・進学に備える3学期に

新年明けましておめでとうございます。3学期が始まり、子どもたちが登校し、元気で明るい顔が見られ、元気な声を聞くことができたことを大変うれしく思います。

今年、元日の夕方に大きな地震があり、石川県能登地方を中心に大きな被害が出ました。改めて日本が地震大国であるとともに、自然災害の恐ろしさを痛感しました。また、被害に遭われた地域の方々には、一日も早く、通常の生活に戻ることを願っています。

さて、子どもたちは、新年を迎えるにあたってどんな目標を立てたのでしょうか。昔から、「一年の計は元旦にあり」と言われています。何事もはじめに計画を立てるのが肝要(非常に重要であること)であるということです。「今年はこの良い年にしたい。」「こんなことを頑張りたい。」と自分なりの目標を立て、それに向かって努力していくことはとても大事なことです。ぜひ、目標を立て、達成させて、良い一年にしてほしいと思います。

今日から始まった3学期は、1、2学期に比べると51日しかない短い期間ですが、子どもたちにとっては次の学年のステップとなる大事な時期となります。一日一日の成長は自分ではなかなか気付かませんが、「継続は力なり」という言葉のとおり、毎日の継続した努力が自分を成長させていきます。自分がしたことは、目に見えることも目に見えないことも含めて、自分に還ってきます。自分で立てた目標・めあてや計画が実行できるように、3学期も継続して努力して欲しいと思います。

また、昔から、『一月往ぬる二月逃げる三月去る』と言われています。正月から三月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうことを、調子よく言ったもので、今では、『一月は行く、二月は逃げる、三月は去る』と言われることの方が多いと思います。慌ただしい中で、いつの間にか月日だけが、どんどん過ぎていってしまいます。(新年になり、もう9日になっています。)時間を大切にしながら、しっかりと進学、進級の準備をしてほしいものです。

本年も、教職員一同、子どもたちの健やかな成長をめざして一層努力いたします。旧年に変わらぬご理解とご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年は辰年。干支(十二支)の5番目で、竜(龍)を表す。「辰」は、貝が足を出して動いている形。竜(龍)は、頭に冠を付けた竜(龍)の形。「辰」に竜(龍)の意味はない。

